

□ 要請番号 (JL06017A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	C211 獣医・衛生		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

畜産開発省

2) 配属機関名 (日本語)

イラム郡畜産事務所

3) 任地 (イラム郡イラム) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 15.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、畜産開発省の出先機関としてイラム郡に設けられている畜産事務所である。年間事業予算は約4,000万円で、地域における畜産業の発展を目的とする様々なプログラムを実施している。同郡内には、当配属先の下部組織として13の支所が設置されており、それぞれが管轄する地域の普及拠点として家畜飼育指導、疫病対策、家畜繁殖、畜産物の生産管理指導等の業務を通じ、農民の畜産活動に対する支援を行っている。当配属先は、全支所の業務を統括的に指導・管理すると共に、郡全体の事業計画立案や各種許認可申請手続き等の役割を担っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先が管轄するイラム郡は、基幹産業である農業に加え、畜産業も盛んである。多くの農家が乳牛、山羊、豚、鶏等の家畜を飼育しており、小規模な農牧複合の生産形態が主流である。家畜農家が生産する牛乳や食肉は、険しい地勢と脆弱な交通インフラが流通の阻害要因となり、地産地消・自給自足の消費形態が名残をとどめる一方、近年は地域道路網の改善もあり、畜産物が平野部の都市や、国境を越えてインドまで出荷されるようになってきた。特に、イラム産の牛乳は品質が良いことから、地域の特産品として、海外も含め更なる販路拡大が期待されている。しかし、その一方で、過去に発生した口蹄疫等の影響で、国際基準の品質規格をクリアすることができず、そのことが地域畜産業の発展を妨げる一因となっている。このような背景の下、家畜の疾病予防と衛生管理を指導し、畜産物の安全性向上に貢献し得るボランティアの派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先技術者と協力しながら、主に以下の活動に取り組む。

1. 地域における家畜疾病の発生状況や予防対策に関する調査。
2. 農家を対象とする家畜疾病予防に関する技術指導、普及啓発。
3. 配属先の家畜疾病予防に係る業務計画策定に対する支援。
4. 家畜疾病(乳房炎、ブルセラ症等)の検査業務に関する指導、助言。
5. 配属先が行う各種畜産普及プログラムに対する支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長(40代 男性):1名
・家畜繁殖学修士、獣医科学および家畜飼育学学士
・各県・郡の畜産事務所で畜産技官を歴任
技官、技官補(家畜管理、家畜疾病、家畜繁殖等):29名
他スタッフ(経理担当、事務員等):6名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ネパール語	ネパール語	

【資格条件等】

[免許]：（獣医師）	[学歴]：（大卒）獣医学 備考：配属先の要望による
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要望による

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（0～35℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可）	電話可）	[水道]：（不安定）

【特記事項】